

今こそ語りたい

～地域に開かれた診療所を目指した歩み～



北メンタル・クリニック

30周年記念企画

7月14日(日)午後、鈴木多加二所長による講演会を行いました。(約130名の方が参加しました)

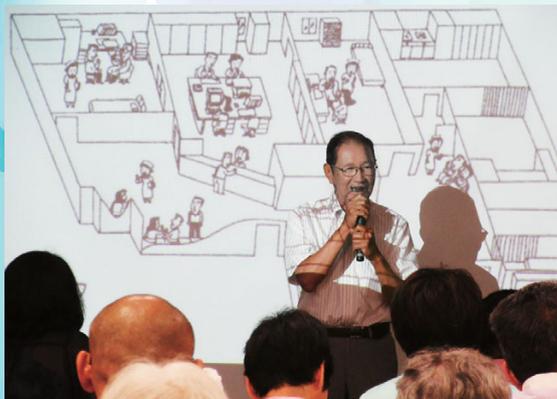
講演の前に、デイケアメンバーによるトーンチャイムでさわやかにスタート。またオカリナ隊の演奏ではみんなで合唱し、会場が一気に和やかな雰囲気になりました。

北医療生協でクリニックを



開設することになった経緯から、開設後の苦労など、昔の懐かしい写真で振り返り、当時の職員の美談から失敗談まで、会場で本人にインタビューするなど、いつもとは違った雰囲気楽しくゆったりとした講演会となりました。

閉鎖的だった精神科医療から外来中心の開かれた精神科へ、精神障がい者が普通に暮らせる地域づくりを目指し、前に進んできました。：「あたりまえ」をつくるために。30年が経ち、社会はずいぶん変わりました。駅ごとにメンタルクリニックが出来ようになり、デイケアや居場所も増え、様々なサポートも受けられるようにな



りました。しかし、誰もが生きやすい世の中になっっているでしょうか…?

これまで培ってきた北メンタル・クリニックの活動を守り、活かしつつ、変化する時代にどう溶け込んでいくか。30年前とくらべ、つながりはたくさんできました。これからみんな「あたりまえ」をつくっていきけるよう、時を重ねていきたいと思えます。

北メンタル・クリニック 事務長
幅しのぶ

